

ほゆう

会報 148号

平成 18年(2006) 10月例会時発行
〒277-0841

柏市あけぼの 2-9-20 B902

北総歩こう会事務局

TEL・FAX 04-7145-1620



例会の案内板

☆ 平日ウォーク 秋展、房総の丘へ 14km (担当リーガー 市川 操)

今年度の事業計画に無かった北総歩会の特別行事で年間完歩対象外となります

日 時/11月8日(水) 9:00 団体歩行 遅くも我孫子駅8:24発にご乗車下さい

集 合/JR成田線安食駅3分 上前児童公園(案内あり)

参加費/会員100円・県内歩会々員200円・他県協会々員300円・一般参加500

解 散/JR成田線下総松崎駅 14:30頃 この行事の距離及びIVVは認定します

コース/上前児童公園～大鷲神社～風土記の丘(WC・昼食)～坂田が池～下総松崎駅

○ みどころ/旧成田通りを辿り大鷲神社・駒形神社等を訪ね、近隣公園で休憩の後、関東ふれあいの道を龍角寺から風土記の丘へ、史跡等の散策後、坂田が池に出て帰路に。

☆ 11月例会 県境のまちW(2) 16km (例会リーガー 藤井 順一)

日 時/11月19日(日) 9:00 団体歩行

集 合/東武野田線 川間駅南口(案内あり)

参加費/県内歩会々員無料・他県協会々員300円・一般参加500円

解 散/東武野田線 南桜井駅北口 15:00頃

コース/川間駅～関宿総合公園～関根名人記念館と墓～国土交通省「龍Q館」～南桜井駅

○ みどころ/江戸川を挟んだ旧関宿町(現野田市)から旧庄和町(現春日部市)を歩く。近代将棋の父、関根金次郎13世名人ゆかりの地や、土地の低い中川・綾瀬川流域の洪水を飲み込んで江戸川に流す巨大施設、首都圏外郭放水路「龍Q館」を訪ねます。



☆ 12月例会 忠臣蔵を歩く 16km (例会リーガー 石原洋二)

日 時/12月10日(日) 9:00 団体歩行

集 合/JR総武線 両国駅東口下車3分 両国第1児童遊園(案内あり)

参加費/県内歩会々員無料・他県協会々員300円・一般参加500円

解 散/泉岳寺前児童遊園 15:00頃 (JR田町駅前に水野監物邸跡あり解散後案内予定)

コース/みどころ/赤穂義士の引き揚げルートを主に、吉良邸跡・内匠頭終焉之地・大石良雄ほか16人忠烈の跡などを経て泉岳寺へ。昼食は築地川公園(浅野内匠頭江戸屋敷跡そば)の予定

ふぁみりーウォーク



この行事に参加する場合、事前の申し込み(連絡)等の必要はありません。
「ふぁみりーウォーク」の集合時間は、毎回 **9:00** です。参加費(100円)
集合時間が出発時間ともなりますので、
遅れない様にご注意ください。

- ☆ 11月18日(土) 市川植物園めぐり 約7km
集合：JR 武蔵野線市川大野駅 (担当：平嶋徳子)
解散：北総鉄道線大町駅
- ☆ 12月16日(土) 柏たなか駅から柏の葉公園 約9km
(担当：中山祐子)
集合：つくばエクスプレス (TX) 線・柏たなか駅
解散：柏の葉公園・県民プラザ



9/16 清亮寺境内の解剖された四人11名の墓→

平成18年9月9日例会



「古利根沼と谷津田W」を担当して

例会リーダー 市川 操

我孫子といえば直ぐに「手賀沼」と返って来るほどだが、「我孫子にも色々あるよ」と言うわけで、今回は少し違った雰囲気を感じてみようと考えた。自然豊かな古利根沼と都部・岡発戸の谷津田をクローズアップして見ることにした。

9月初旬、残暑の厳しさが予想される時期、距離的には13kmくらいを想定したが果たせませんでした。沼を周っては長すぎるし、中峠城址との関係では「順道塚」も入れるべきと考えたが、畑の中で大勢が入るのも無理があるし、反面、何故か「手賀沼殉難教育者の碑」にはこだわってしまった。最近、遭難当日のその現場を目のあたりにした人の話を



を聴く機会があったからかも知れません。また、過去の手賀沼の雄大さを知ってほしかったのと、食糧特に米余りの時代に、この広大な干拓事業を為政者は如何に考えるのか？まだ半世紀ほどしか経っていない出来事を。時代が変わったことは事実としても休耕田、耕作放棄地がやたらに目に付く最近、やはり為政者の先見の明が問われているのだろう。

このコースでは昼食場所には困った。雨が降ったらどうしよう？冷や汗ものだった。3人で2度目の下見の時にも降られたが、その程度によっては谷津田が果たして歩けるの

か？興味を削ぐ事になるが別のルートも念頭に置いた。開発と言う名の自然破壊がどんどん進む昨今、すずめの涙ほどでも我孫子市が苦しくとも、その面では頑張っているその姿に共鳴を覚えルートを選びました。

ともかくにも、暑さは避けられませんが、天候にも恵まれ無事に終わられたことは幸運でした。参加者の皆さん、役員の皆さん有難う御座いました。

(例会担当：松山隆子・菊池 靖)



我孫子 NEC 前に行く参加者

北総歩こう会のモットー **明るく・楽しく・和やかに** 略号…**明楽**

新入会員紹介

我孫子市久寺家の 中村 義久さん
松戸市高塚新田の 鈴木 佐衣子さん

先輩会員の皆様、どうぞよろしく！

平成 18 年 9 月 20 日 「江戸七富士巡り」



初めての平日ウォークを実施して

担当リーダー 石原 洋二

来年度から「北総歩こう会でも平日ウォークを」との話の中で、「今年度取りあえず試行を」ということから企画したのが今回のウォークであった。急な話でもあり、準備する時間も無いまま、コースについては昨年 5 月に実施した「東京で山登り」を若干アレンジして作った。始めと終わりの千駄ヶ谷富士・下谷富士の 2 ヶ所を外し、新たに駒込富士・西大久保富士・新宿富士を加え巡る順序も前回とは逆にして、「江戸七富士巡り」

のタイトルでリメイクした。お日から雑誌「東京人」9 月号でも富士塚の特集が組まれていた。

同じコースでも逆周りで歩いてみると、喘ぎながら登った富士見坂も全て下りとなり違うところを歩いているような感じになる。また今回は、前年寺院側の都合で入る事が出来なかった海蔵寺を訪れ、富士講中興の祖「食行身禄の墓」にお参りすることが出来た。

台風 13 号の動きが気になるなか、前日までの変わりやすい天気とは大違いの絶好のウォーキング日和となった。彼岸入りの 9 月 20 日にもかかわらず、役員を含めて 94 名の方々の参加を頂いた。ただ、我が北総歩こう会の会員諸氏の参加が 25 名と少数であったのが残念でならない。ともあれ、参加された皆様と各役員のご協力に感謝します。(担当：森 禎之・近藤 武)



音羽富士に登る皆さん→

埼玉協の例会「映画“草の乱”の舞台に立つ 20km」に参加

秩父事件の道を歩く

(1/2)

白井市会員 筒井 寿一

9月9日の北総歩例会「古利根と谷津田」は、江戸時代に曲がった川を直線に改修した時に三日月湖として取り残され、現在昔の利根川の面影を残している場所だと写真では知っていた。今回、念願が叶い訪れてみるとやはり素敵な場所で、「何時の日かもう一度、生い茂る雑草の獣道を歩きに来よう」と決心した。それにしても例会当日は無風・高湿度の大変暑い日だった。

翌日は埼玉協の例会「映画“草の乱”の舞台に立つ 20km」に参加した。以前から興味の有った秩父事件の舞台を歩こうという訳だ。朝4時起床、5時14分始発で出発、新鎌ヶ谷東武ルート、東松戸武蔵野線新越谷東武ルート、同朝霞台東武ルート、新宿西武ルートと有るが、一番早い朝霞台東武ルートで東松戸4分朝霞台6分小川町1分寄居で秩父鉄道に乗換え8時10分頃皆野駅到着。赤い埼玉軍団の準備整い8時30分頃受付、9時20分約300名が進軍を開始した。



ところで秩父には4～5回訪問、あちこちで秩父事件という言葉を目にしたものだ。松川事件・下山事件・三井三池争議等と似た秩父セメントで起きた労働争議でどんな事件だったのか以前から興味があった。「やっとな事実究明が出来るぞ」と胸の高鳴る思いで参加。「あれ！！話が違うぞ」もっと裾野の広い興味深い事件だった。

秩父事件は明治17年、松方デフレ政策と軍備拡大の増税、世界恐慌による生糸輸出の激減という状況下で起きた。この三重苦は養蚕農民の生活を破綻に追い込んだ。即ち、破産の続出と負債の山積みである。この状況を打開しようと在地自由党员が中心となり、高利貸に対する負債据え置き年賦返済、税の減免等の要求を掲げて、秩父困民党を組織し郡役所や警察署に再三にわたり請願したが、いずれも却下され、高利貸との個別集団交渉も決裂した。合法的手段では解決出来ないと判断した幹部は武装蜂起を決定する。掠神社に3000名の農民が集結し秩父へ約1万の軍勢となって攻め入った。(詳しく知りたい人は映画“草の乱”・秩父事件資料館・文献にてどうぞ) その道を辿る20キロウォークだった。(次号につづく) (H18.9.15 歩遊人受)



スタート地点地図



【編集後記】筒井氏から貴重な原稿を頂いた。今年も線路道に彼岸花が咲いた。一步遊人—
編集担当 和田 武年 〒270-0121 流山市西初石 6-187-43

Tel・Fax 04-7154-0170 Eメール: takejii@isis.ocn.ne.jp